



東北大学

◎講師

伊達元成 氏

(伊達市噴火湾文化研究所 学芸員)

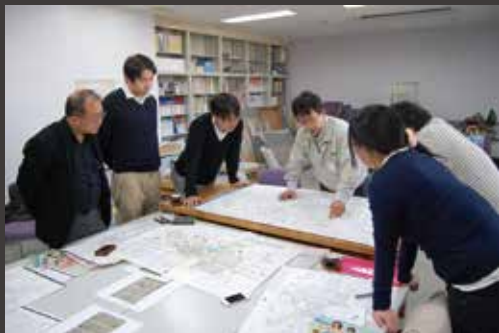


亘理伊達家古文書資料は、仙台藩の藩政文書や伊達政宗からの手紙、書画類からなる資料群であり、現在は「だて歴史文化ミュージアム」に一括でパッケージされている。この中には亘理伊達家が蓄積した日記も含まれており、当時の出来事がダイジェストで記録されている。

たとえば、地震や火事といった人命や財産にダメージを与えた出来事だけでなく、奇怪な現象も記されているところは興味深い。

今回は、この亘理伊達家がアーカイブした資料から、どのような天変地異を記録したのかを探ってみる。圧倒的に多いのは火事の記録であるが、地震や噴火の記述もあり、未知の災害が明らかになるかもしれない。

一方、考古学的手法によって古文書には記録されていない時代や地域の災害を調べる方法がある。近年、有珠山周辺で実施された精度の高い発掘調査の事例もあわせて紹介する。私たちがこれから生き抜く智慧として、過去の記録にも視野を広げたい。



保存作業の様子

「亘理伊達家とモンベツがアーカイブしている天変地異」

過去の災害を考古学的手法で探る 文献史学的手法で探る

東北大学東北アジア研究センター・伊達市噴火湾文化研究所

第十回 学術交流連携講演会

◎東北大学東北アジア研究センターと伊達市噴火湾文化研究所は、二〇〇六年に学術協定を締結し研究交流を行っています

2019年

片平まつり 2019 同時開催

10月12日(土)

14:00 ~ 15:30 (開場 13:30)

会場

東北大学片平さくらホール

(仙台市青葉区片平 2-1-1)

入場無料・事前申込不要

◎ 駐車場はご用意しておりません。公共交通機関をご利用ください。

◎ アクセス

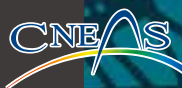
地下鉄東西線「青葉通一番町駅」南1口より徒歩約10分。地下鉄南北線「五橋駅」北2・北4口より徒歩約10分。JR 仙台駅西口より徒歩約15分。仙台市営バス仙台駅前⑩のりば(701系統・704系統・706系統)「東北大正門前」下車、徒歩5分。仙台駅西口タクシープールより乗車約10分。

お問い合わせ

東北大学東北アジア研究センター事務局

TEL. 022-795-6009 E-mail. asiajimu@grp.tohoku.ac.jp

◎ 主催：東北大学東北アジア研究センター 伊達市噴火湾文化研究所





【参加部局】

金属材料研究所 | 流体科学研究所 | 電気通信研究所 | 多元物質科学研究所 | 東北アジア研究センター | 学際科学フロンティア研究所 | 材料科学高等研究所 (AIMR) | 東北大学史料館 | 加齢医学研究所 (星陵キャンパス) | 災害科学国際研究所 (青葉山新キャンパス)

Center for Northeast Asian Studies



東北アジア研究センター

(公開テーマ)

遠くて近い、東北アジアの隣人たちに会いに行こう

東北アジア研究センターでは、ロシア・モンゴル・中国・朝鮮半島・そして日本の自然・社会・文化の研究や、電波を使ったレーダで地雷や遺跡を探す研究をしています。
東北アジアの豊かな自然や、私たちのすぐ近くに住んでいる人々のあまり知られていない暮らし、地中レーダの最新の技術をご覧ください。

展示企画

(会場：片平さくらホール・中央緑地)



岡研究室

モンゴルのお宅をたずねてみよう

～モンゴルの人々の暮らしを見てみよう～

【屋外：中央緑地】

- モンゴルゲル、民族衣装、馬頭琴などの展示
- パネル展示

【さくらホール】

- モンゴルゲルのペーパークラフト作成コーナー

※雨天時はゲルの展示を中止する場合がございます。

※展示内容は当日変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

佐藤研究室

電波科学で拓く世界「遺跡・防災・地雷」

～地中レーダを使って、砂の中の地雷を探そう～

【展示内容】

- 地中レーダ技術を用いた埋蔵物探査
- 地中レーダ「やくも」、地雷探査機「ALIS」展示・実演
- パネル展示



上廣歴史資料学研究部門

江戸時代の歴史を学ぼう

～くずし字と江戸時代のクイズにチャレンジ～

【展示内容】

- くずし字体験コーナー
- クイズ 江戸時代の歴史
- 歴史資料保全に関するパネル展示

東北アジア研究に関する写真展も見てね！



東北アジア研究センターキャラクター うしとらーん

スタンプラリーに参加しよう！
楽しい企画が盛りだくさん！



2019年 10/12・13

10:00 ~ 16:00

会場

東北大学片平キャンパス
片平さくらホール

入場無料

プロジェクトユニット研究紹介

東北アジア地域の環境・資源に関する研究連携ユニット

東北アジア地域研究のための全国的連携

【展示内容】

- 「人間文化研究機構北東アジア地域研究推進事業」紹介
- 写真パネル「国際シンポジウムの開催」



学術協定機関 伊達市噴火湾文化研究所

伊達市噴火湾文化研究所のミッションとまちづくり

【展示内容】

- パネル展示

伊達市

講演会 10/12 (土) 14:00 ~ 15:30 会場：片平さくらホール 2F

「過去の災害を考古学的手法と文献史学的手法で探る」
～互理伊達家とモンベツがアーカイブしている天変地異～

● 講師：伊達元成氏

(伊達市噴火湾文化研究所学芸員)

伊達市は、平成 17 年 4 月 1 日に全国に先がけて、市立の文化研究所を設立しました。当研究所が手がける仕事は、先史、古代文化、アイヌ文化、武家文化、近代遺産、さらには現代の絵画、工芸、写真、芸能から音楽まで、さまざまな文化の掘り起こしとその活用です。そのためには市内にある遺跡や有形無形の文化財、記念物などの保護と、資料の調査・研究を行います。この過程で得られた成果は、文化・教育はもとより観光やまちづくりなどさまざまな分野に活用します。